

環境・緑化部会の調査審議状況

1 調査審議課題の絞り込み(第1回部会～第3回部会)

1 調査審議課題について(委員からの提案意見)

- 1 クラインガルテン(宿泊施設付き市民農園)
- 2 生ごみリサイクルのシステムづくり
・東京農業大学型プラント施設等の設置に向けた取組
- 3 里地・里山保全の活動団体の連携
・ネットワーク化、情報共有化
- 4 緑地管理方法
- 5 公園管理(身近な緑)
・愛護会、協議会。基準づくり(ネットワーク化を含む)
- 6 環境家計簿を通じたCO₂削減活動

- 7 エコドライブの推進
- 8 自転車活用社会の推進
- 9 街路樹植栽の拡大
- 10 家庭での植栽
- 11 ボランティア活動の連携
・里地・里山ボランティア、農業ボランティアなどの調整
・各活動の広報活動、各種制度の構築
- 12 各団体の横のつながりの構築
・農家、市民活動団体、区民の方など

2 調査審議課題の絞り込み経過

- メインテーマ(案)
(1) (仮称)エコ活動、エコの推進
- サブテーマ(案)
ア 生ごみリサイクルのシステムづくり
イ 環境家計簿を通じたCO₂削減活動
- メインテーマ(案)
(2) (仮称)グリーンアップ
- サブテーマ(案)
ア 農と緑の保全のためのネットワークの拠点づくり
- 上記2つのメインテーマ(案)を中心に、勉強会で再検討し、次回部会までに取りまとめる。

2 調査審議状況と今後の方向性

1 勉強会等開催状況

(1)各テーマ(案)の取組み内容について検討

- ア 里山カフェ塾の活動状況視察【2月12日】
* 早野里山ボランティア活動の状況調査
* ボランティア団体代表の方からの意見聴取
- イ 勉強会開催【2月17日】
a 講師…環境局減量推進課減量推進係長
【内容】
* 川崎市のごみ減量対策について
* 生ごみリサイクルの方向性について など
- b 講師…(財)川崎市公園緑地協会職員
【内容】
* 財団で実施する、里山ボランティア活動状況などについて

(2)「エコのまち麻生」啓発用パンフレットの校正
【2月2日】 (資料2-2参照)

具体的
取組み
内容な
どにつ
いて絞
込み
を実施

勉強会開催(3月4日)
部会に向け、取組内容
の調整

2 調査審議テーマの再調整

取組内容を「生ごみリサイクル」と「里山ボランティア」の2つに絞り込み、それに合わせてテーマも再調整を実施

(1) (仮称)循環型のまち・生ごみリサイクル

【取組内容(案)】

- ア プロジェクト設立と**第2期の発展**に向けたフォーラム開催
イ 「(仮称)麻生区生ごみ活かし隊」の設立
* 区民への普及啓発とコミュニティづくり
(**広報、堆肥化支援、第2期モデル事業の充実と発展など**)
* 生ごみ堆肥化のモデル事業の実施
* 生ごみリサイクルプラントの**可能性を検討**

【備考】「環境家計簿」については、かわさき地球温暖化協議会などで、既に類似した取組みが全市的に実施されているため、区民会議のテーマとはしない。

(2) (仮称)グリーンアップ・里山ボランティア

【取組内容(案)】

- ア 里山ボランティアの新設
* 市有地で管理の行き届いていない緑地などの管理
* モデル事業(ボランティア募集・実施)の実施検討
など

【備考】「農」については、農家の方の理解・協力が欠かせないが、様々な考えがあり、区民会議として取組みを広げていくのは難しいと判断し、テーマとはしない。

次回部会の審議と今後の方向性

- (1)調査審議テーマ並びに取組み内容などを決定し、具体的取組み方法などの確認・調整
- (2)「エコのまち麻生」啓発用パンフレットの校正並びにその活用(配布)方法の検討